

## 要員が足りない原因は 車掌車内業務見直しの失敗

臨時列車がふえているわけではないのに、なんで年休が入らないのか？なんで要員が逼迫しているのか？

JRCPに多くの社員を出向に出していることがあります。しかしそれはダイヤ改正前からです。

ダイヤ改正後でもっとも目立つことは、短区間巡回行路をほぼ全列車につけていることです。車内業務見直しで会社が説明していたとの大きく違います。要員ひっ迫の最大の原因はここにあるといえます。

では会社はなぜ短区間巡回行路を設定せざるを得ないのでしょうか。車内業務見直しでJRCPに車掌業務を委託しましたが、実際にはパーサーが中乗り車掌の代わりに務められないケースが多発し、車掌長へのしわよせが大きくなっているからです。

つまり車内業務見直し施策は失敗だったということです。

会社が言う「利用客が増えている」というのは、一方的休日出勤の本当の理由を覆い隠すためのいいわけです。車内業務見直し施策が破綻していること、年休が入らず年休裁判が不利になってしまうこと、これが一方的休日出勤再開の本当の理由です。

会社施策の失敗を社員に押し付けるな！車内業務見直しを撤回せよ！JRCPへの出向をただちにやめろ！今こそ声を上げましょう！